

サポインの今後の展開や 広がりへの期待

塗装にも適用されたサポインを初年度に
挑戦して認可された経緯を紹介します

第一塗装工業株式会社

代表取締役 早川政男

第一塗装工業(株)の概要

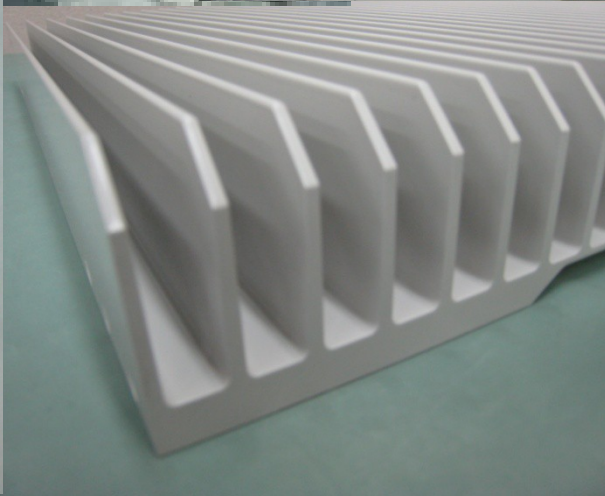
- 創業 昭和16年1月11日
- 住所 横浜市都筑区
- 資本金 3,700万円
(東京中小企業投資育成(株)50%)
- 従業員 40名
- 事業内容 金属塗装



通信機器、放送映像器(防衛産業、NTT他)

- 取引銀行 **商工中金 大森支店**
- 主要取引先 日本電気G 三菱重工G 三菱電機G
東芝G 沖電気G 日立G 日本無線G

主要設備・主要製品



工業塗装高度化協議会 環境技術分科会への参加

- 2007年 発足と同時に参加
- 研究結果の発表

2009年6月1日「ECOでコスト削減」

塗装機器の洗浄方法の見直しによる溶剤使用量の削減

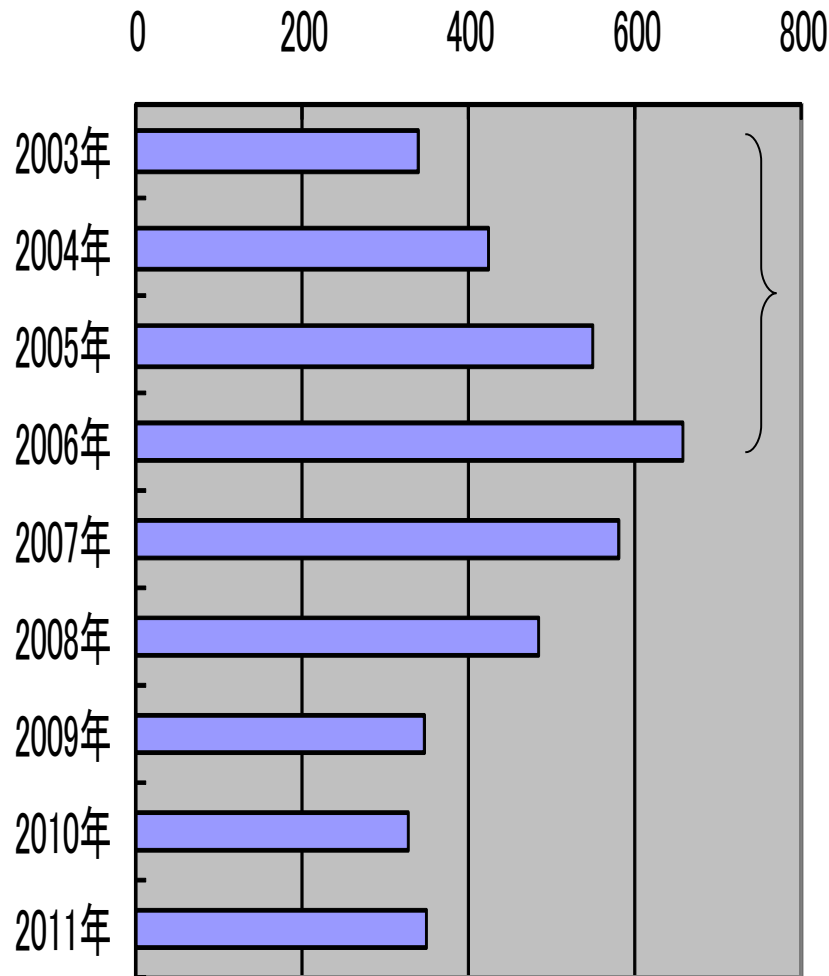
2011年6月15日「つくろう工業塗装の明るい未来」
「あきらめてはいけない！手吹き塗装のゴミ・ブツ削減の対策事例」

当社にとってVOC対策とゴミ・ブツ削減が一貫して

最大の経営課題となっている

当社の経営環境と協議会

売上推移(単位百万)



・ その説明と対策

海外向け携帯電話基地局の伸長期

ISO1400認証取得

中小企業新事業活動促進法の承認企業

粉体塗装設備の導入

環境技術分科会参加

リーマン・ショック

海外向け携帯電話基地局の失注

第1回セミナー「ECOでコスト削減」

中小企業新事業活動促進法の承認企業二次

第2回セミナー「手吹き塗装のゴミ・ブツ削減」

サポインの申請 経営方針の実現

- 第二次経営革新計画（経営革新支援法）の申請内容
 - （1）国策内需関連製品へのシフト
 - （2）一社依存体質の脱却 神奈川県を中心
に多極化へ
 - （3）高品質、小ロット多品種、短納期に対応
できる生産体制
 - （4）神奈川県で継続可能な環境対応企業

サポインの申請

「VOC等有害物質を除去し、空気循環を実現するクローズ化塗装技術の開発」

国内で継続可能な塗装会社を目指す

- ・環境対応企業 有害物質を排出しない。
- ・高品質、小ロット多品種、短納期＝国内生産に対応できる生産体制

不良をつくらない塗装環境

ゴミ・ブツ不良発生させない塗装環境

塗装条件が年間を通して一定な塗装環境

作業者にとって安全・快適な塗装環境

サポイン申請のスキーム

↑
申請

管理会社

装置化・システム化

各種指導

環境機器
メーカー

当社
第一塗装工業

行政

環境装置
メーカー

大学

- ・高効率化
(コスト削減)
- ・短納期対応
- ・品質確保

ニーズ
川下大手企業

特定研究開発等計画の認定取得の メリット

・ 中小ものづくり高度化法に基づく 支援処置

- 1) 日本政策金融公庫の低利融資
- 2) 中小企業信用保険法の特例
(8,000万円の無担保融資別枠)
- 3) 商工中金の低利融資
- 4) 特許料等の軽減
- 5) 中小企業投資育成(株)法の特例

・ 中小企業新事業活動促進法に 基づく支援処置

- 1) 日本政策金融公庫の低利融資
- 2) 神奈川県の低利融資
- 3) 中小企業信用保険法の特例
(8,000万円の無担保融資別枠)
- 4) 特許料等の軽減
- 5) 中小企業投資育成(株)法の特例
- 6) 小規模企業者等設備導入助成
資金の特例
- 7) 神奈川県産業技術センターの減免
制度

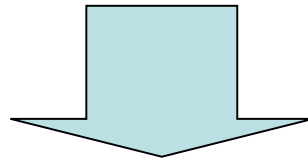
保証協会の無担保枠はそれぞれ別枠

国の優遇処置と件の優遇処理をベストミックスする

サポイン再申請

- 関東経済産業局による評価結果の通知
- (独)中小企業基盤整備機構による
サポイン委託事業への再チャレンジ等に向けた訪問フォローアップアドバイス制度

実現一歩手前の研究開発
実験データのある提案



サポイン再申請

神奈川県との連携

- 神奈川県で継続可能な企業として

- インベスト神奈川2ndステップにおける支援対象業種

基幹産業分野

IT/エレクトロニクス産業

自動車産業 バイオ産業

新規成長分野

新エネルギー産業 ロボット産業

航空宇宙産業

地域活性化分野

ご清聴ありがとうございました。

第一塗装工業(株)
早川政男